SCC-C6455N

スマート・ドーム・カメラ

ユーザーマニュアル

この可能性を想像する

Samsung製品をご購入いただき、ありがとうございます。
より充実したサービスをご利用いただくために、
弊社のWebサイトにアクセスしてください。
www.samsungsecurity.com

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 1 2009-08-06 오후 1:35:

概要

注意

感電の危険がありますので開けないで下さい

注意: 感電の恐れがありますので裏カバーは開けないで下さい。
如何なる場合にも本品の分解や改造を行わないで下さい。
資格のあるサービス・スタッフにお問い合わせ下さい。

この記号は、この器具には感電する恐れのある高圧電流が存在することを示しています。

この記号は、この器具には操作およびメンテナンスに関する重要な付属説明書があることを示しています。

警告

- 火災または感電防止のため、この装置を雨または湿気にさらさないでください。
- 損傷防止のため、この器具は設置説明書に従って床/壁にきちんと取り付けてください。
- 電源には、24V、60Hz ACアダプタのみをご使用ください。

警告

1. 必ず仕様書で指定されている標準アダプターのみを使用してください。 他のアダプターを使用すると火災、感電、製品の故障の原因になります。
2. 電源コードを誤って接続したり、バッテリーを取り替えたりすると爆発、火災、感電、製品の故障の原因になります。
3. ひとつのアダプターに複数のカメラを接続しないで下さい。 許容能力を超えると異常な発熱や火災の原因になります。
4. 電源コードを電源コンセントにしっかりと差し込んで下さい。 接続が完全でないと火災の原因になることがあります。
5. カメラを設置する際、安全にしっかりと固定してください。 カメラの落下は人身傷害の原因になります。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 2 2009-08-06 오후 1:35:

6. カメラの上に伝導体 (例：スクリュードライバ、硬貨、貴金属等）や水の入った容器を置かないで下さい。. 火災、感電、物体の落下に起因する人身傷害を招くことがあります。
7. 機器を湿度や埃、すすのある場所に設置しないで下さい。 火災や感電の原因になり ます。
8. 装置から異臭や発煙が発生したら、製品の使用を中止して下さい。 このような場合にはただちに電源をオフにして、サービス・センターにお問い合わせ下さい。 このような状態で使用し続けると火災や感電の原因になります。
9. 本品が正常に機能しない場合には、お近くのサービスセンターにお問い合わせ下さい。如何なる場合にも本品の分解や改造を行 わないで下さい。(サムスン社は未許可の改造や修理ミスに起因する問題に対して責任を負いません。)
10. お手入れの際、製品のパーツに直接水を噴霧しないで下さい。 火災や感電の原因になります。
11. 製品はエアコンの風が直接当たらない場所で使用してください。
 エアコンの風が直接当たる場所で使用すると、ドームカメラの内部と外部で温度差が生じるためクリアドーム内に結露が発生する可能性があります。
12. 本製品を冷蔵倉庫内部などの低温区域に設置する場合は、外気がハウジングの内部に流入できないように配線パイプをシリコンで密閉してください。密閉しないと、外部の湿度の高い空気がハウジングの内部に流入し、外部と内部の温度差があるため製品内部に水蒸気がたまる可能性があります。

概要

注意

1. 製品に物を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。 過度の振動や磁器妨害のある場所に近づけないで下さい。
2. 高温(50° C超)、低温(-10° C未満)あるいは高湿になる可能性のある場所に設置しないでください。 設置すると、火事あるいはショートが発生する可能性があります。
3. 一度取り付けた製品を移動する場合には、電源がオフになっているのを確認してから移動あるいは設置し直してください。
4. 稲妻がある場合には電源プラグをコンセントから抜いて下さい。 この作業を怠ると製品の発火や損傷の原因になります。
5. 直射日光や放熱源に近づけないで下さい。火災の原因になります。
6. 通気性のいい場所に設置して下さい。
7. CCDイメージセンサに損傷を与える可能性があるので太陽のような極度に明るい物体にカメラを直接向けないようにして下さい。
8. 機材に液体をこぼしたりかけたりせず、また瓶のように液体が入った物体を機材の上に載せたりしないでください。
9. メインプラグは切断装置として使用され、いつでも利用可能になります。
10. カメラを室外で使用される場合、室内と室外の気温差によりカメラ内に露が発生する場合があります。このため、カメラは室内に設置することを推奨いたします。 カメラを室外でのご使用の際には、内蔵ファンとヒーターをご使用ください。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 4 2009-08-06 오후 1:35:

FCC声明

本機はFCC 規則第15 章に適合しています。操作は以下の2 つの条件を前提とします。

1) 本装置が有害な電波妨害を引き起こさないこと。

2) この装置は不適切な操作に起因する電波妨害を含む如何なる電波妨害も受け入れなければならない。

注意

本機は、FCC 規則第15 章に定められたクラス A デジタル装置に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合するものと認定されています。これらの規制要件は機器が商用環境で使用される際に有害な電波妨害に対する適切な保護を提案するために考案されました。
本機は電磁波を発生し、外部に放射することがあります。取扱説明書に従って設置、使用しないと無線通信の有害な電波妨害を引き起こすおそれがあります。
住宅地域における本機の使用は有害な電波妨害を引き起こすことがあり、その場合ユーザーは自己負担で電波妨害の問題を解決しなければなりません。

IC遵守のお知らせ

本クラスAデジタル装置は、ICES-003の Canadian interference-Causing Equipment Regulation(カナダ障害原因装置規制)の全ての必要条件を満たしています。

日本語

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 5 2009-08-06 오후 1:35:

概要

重要な安全ガイド

1. 本書の説明をよく読んで下さい。

2. 本書の指示を守ってください。

3. 全ての警告を留意してください。

4. 全ての指示に従って下さい。

5. 本機を水の傍で使用しないで下さい。

6. お手入れは乾いた布のみを使用して行って下さい。

7. どの換気孔も塞がないようにして下さい。メーカーの指示に従って取り付けて下さい。

8. ラジエーター、熱レジスタ、あるいは熱を発するその他の装置（アンプを含む）などの熱源の傍に設置しないで下さい。

9. 分極タイプあるいは接地タイプのプラグの安全目的を必ず守ってください。 分極プラグには一方が他方より幅広い2本の足が付います。 接地プラグには2本の足とアース（接地）差込み先が付いています。2本の平たい足あるいは3本めの差込み先はユーザーの安全のために付いています。提供されたプラグがお使いのコンセントに合わない場合には、旧式のコンセントの交換について電気技師にご相談下さい。

10. 特にプラグ、ソケット、機器との接点でコードが踏まれたり引っ張っられたりしないよう電源コードを保護してください。

11. メーカーが指定する付属品のみを使用してください。

12. カート、スタンド、三脚、ブラケットはメーカー指定のもの、あるいは製品と一緒に販売されたもののみを使用してください。 カート使用する場合、カートと製品を動かす際には転倒による損傷に注意してください。

13. 雷雨のときまたは長期間使用しないは場合は、製品の電源プラグを抜いてください。

14. 全ての修理は資格のあるサービス・スタッフに任せて下さい。
修理は電源コードあるいはプラグの損傷、液体をこぼした、または物体を機器内に落としてしまった、機器を雨や湿度にさらしてしまった、正常に機能しない、あるいは機能の低下など、様々な原因で機器が損傷した場合に必要となります。

製品を水滴や水がかかる様な所にさらさないでください。花瓶などの液体が入って る物は近くに置かないで下さい。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 6 2009-08-06 오후 1:35:

目次

日本語

概要

特長

- 最新のデジタル信号処理技術、フル・デジタル画像処理、および600本の高解像度を実現した特殊アルゴリズムを実装
- 43倍のズームレンズとデジタルズームICを搭載した高性能な監視カメラにより、最大688倍までの監視が可能
- 輝度に関わらずフルスクリーンに対応しているWDR
- 夜間には自動的に白黒モード、または環境を低照度に変更することにより感光度を高めるデー/ナイト機能
- 輝度と照度を制御するホワイトバランス機能
- スポットライトまたは最大照度におけるバックライト補正機能
- 撮影対象の動作に対するピントを自動的に調整するオートフォーカス
- 個人のプライバシー保護のために特定の領域を非表示にするプライバシーゾーン機能
- 高速精密制御を実現するPAN/TILT

キット内容

製品パッケージに、カメラと付属品がすべて同梱されていることをご確認ください。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 8 2009-08-06 오후 1:35:

概観

カメラ

フレームセット

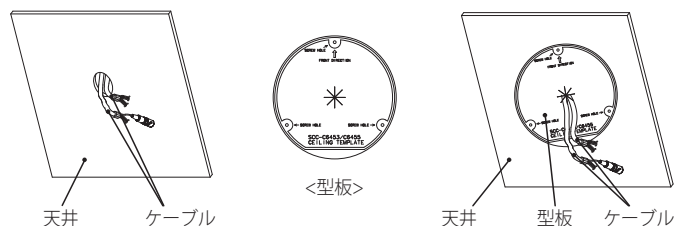
- レンズ表面の汚れは、レンズティッシューまたはエタノールを染み込ませた布でそっと拭き取ってください。

日本語

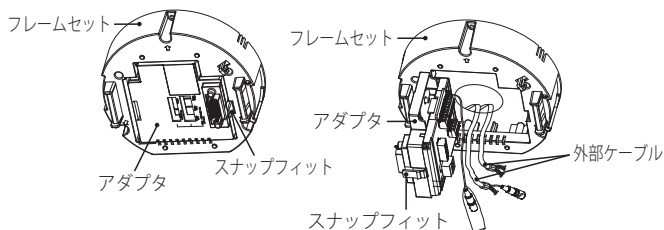
00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 9 2009-08-06 오후 1:35:

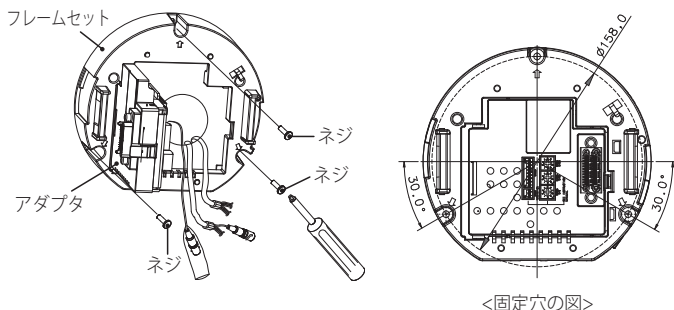
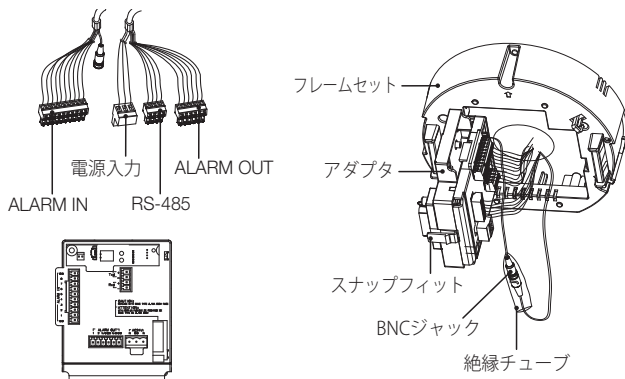
取付けおよび接続

設置の準備

- 天井にカメラを設置する場合は、天井設置用型板を使用します。
- 型板の中心にある"*"型の穴にケーブルを通し、フィルムをはがして、型板を天井の任意の位置に設置します。
- フレームセットを設置する際には、すべての型板のネジ穴とフレームセットのネジ穴を合わせます。
- この型板は、天井のほこりがカメラ部分に入ることを防ぎます。

取付け

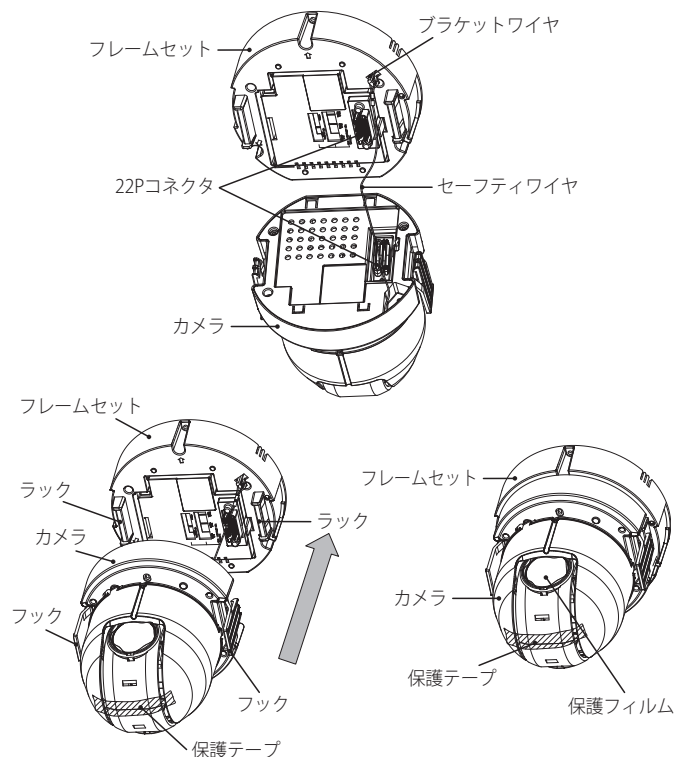
1. "**アダプタ**"の"**スナップフィット**"を押して"**アダプタ**"を開き、ケーブルが"**フレームセット**" から出るようにします。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 10 2009-08-06 오후 1:35:

2. 3本の"**ネジ**"を使用して、"**フレームセット**"を"**カメラ**"の取付け位置に固定します。

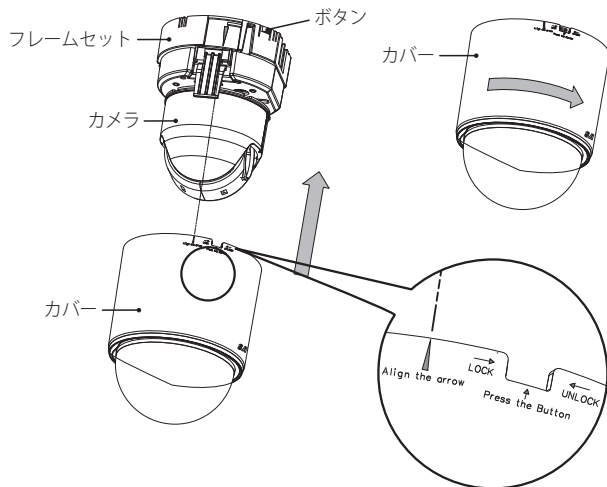
<固定穴の図>

3. 外部ケーブルを"**コネクタ（ALARM IN、電源、RS-485、ALARM OUT）**"に接続し、"**コネクタ**"を"**アダプタ**"に接続します。
ケーブルを"**フレームセット**"に入れて、"**アダプタ**"を閉めます。

- 次に、"**BNCジャック**"を"**絶縁チューブ**"で包み、絶縁テープを使用して"**絶縁チューブ**"の端を塞いで、"**BNCジャック**"がコーティングする"**絶縁チューブ**"から出ないようにします。
  ケーブル接続の詳細は、"**アダプタ・ケーブルの接続**"を参照してください（19ページ）。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 11 2009-08-06 오후 1:35:

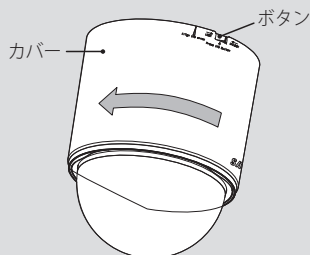
取付けおよび接続

4. "**カメラ**"の"**セーフティワイヤ**"を、"**フレームセット**"の"**ブラケットワイヤ**"に接続します。 "**カメラ**"の"**22Pコネクタ**"を"**アダプタ**"の"**22Pコネクタ**"に合わせ、"**カメラ**"の片側にある"**フック**"を"**フレームセット**"の"**ラック**"方向に押して、両方を固定します。 次に、2つの"**フック**"が"**カチっ**"という音とともにはまり、"**ラック**"に正しく固定されるようにします。

■ 取付け完了後、"**保護フィルム**"と"**保護テープ**"をレンズから剥がします。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 12 2009-08-06 오후 1:35:

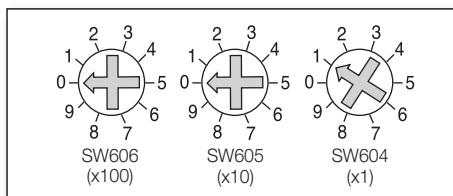
5. "**カバー**"の矢印を"**フレームセット**"の矢印に合わせて、"**カバー**"を押し込みます。"**カバー**"を最後まで押し込んで、時計回りに回します。 次の図に示すように、"**ボタン**"穴が見えて、カチっという音がするまで回します。
   - "**カバー**"を反時計回りに回しても、"**カバー**"が動かないことを確かめます。

"**カバー**"を外す場合は、"**ボタン**"を押したまま"**カバー**"を反時計回りの方向に回して取り外します。

日本語

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 13 2009-08-06 오후 1:35:

取付けおよび接続

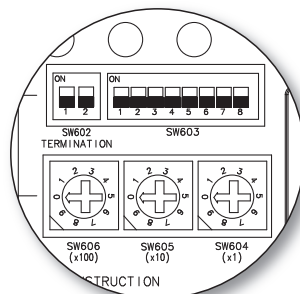
初期設定

カメラアドレスの設定

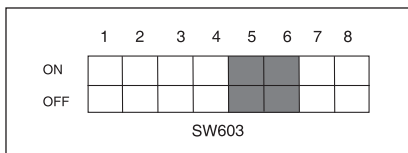
SW606、SW605、およびSW604を使用して、カメラアドレスを指定します。
アドレスは0〜255の範囲で指定することができ、SW606は100の位、SW605は10の位、SW604は1の位の数になります。
例）カメラアドレス: アドレスが1の場合、以下の図の手順に従います。

通信プロトコルの設定

SW603のピン番号1〜4を使用して、通信プロトコルを指定します。

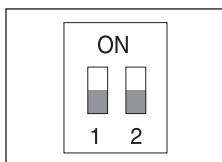
Comp \ PIN	PIN1	PIN2	PIN3	PIN4
A	OFF	OFF	OFF	OFF
B	ON	OFF	OFF	OFF
C	OFF	ON	OFF	OFF
D	ON	ON	OFF	OFF
E	OFF	OFF	ON	OFF
F	ON	OFF	ON	OFF
G	OFF	ON	ON	OFF
H	ON	ON	ON	OFF
I	OFF	OFF	OFF	ON
J	ON	OFF	OFF	ON
K	OFF	ON	OFF	ON
L	ON	ON	OFF	ON
M	OFF	OFF	ON	ON
N	ON	OFF	ON	ON
O	OFF	ON	ON	ON
P	ON	ON	ON	ON

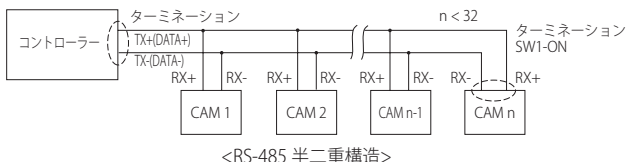
A : サムスンハーフ
B : サムスンフル

<カメラホルダーの下部>

ボーレートの設定

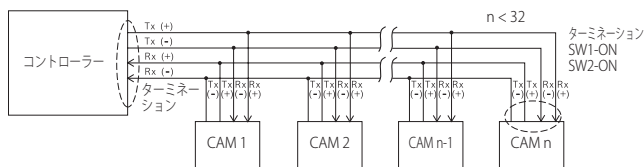
SW603のピン番号5と6を使用して、ボーレートを設定します。

通信速度	PIN 5	PIN 6
4800 BPS	ON	ON
9600 BPS	OFF	ON
19200 BPS	ON	OFF
38400 BPS	OFF	OFF

工場出荷時の設定は9600 BPSです。

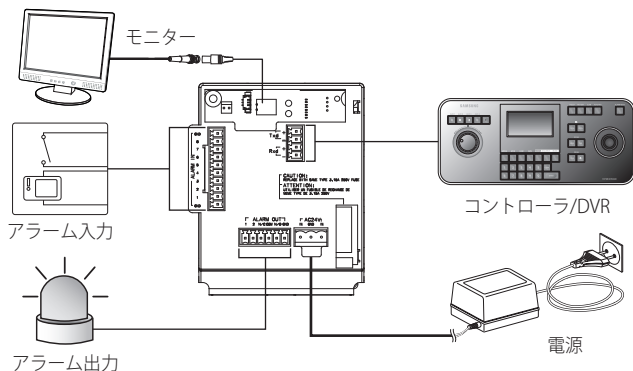
RS-422A/RS-485ターミネーションの設定

構図で表示されているように、コントローラとRS-422A/RS-485を接続する際には、送信ラインの各先端にあるインピーダンスのケーブル機能に従ってRS-422A/RS-485は終端処理され、信号の反射を最低値に制御することにより信号を遠距離転送します。

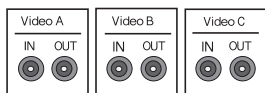
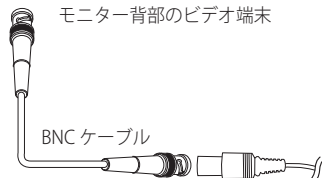
<RS-485 半二重構造>

ターミネーション : PIN1と2を使用してオンにし、遮断します。

取付けおよび接続

<RS-422A/RS-485 全二重構造>

■ ネットワーク上で同一のアドレスに指定した複数のカメラを接続する場合、通信エラーが発生する可能性があります。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 16 2009-08-06 오후 1:35:

他のデバイスとの接続

モニターへの接続

1. まず、BNCビデオケーブルコネクタの一方の先端にビデオ出力端末を接続します(ビデオアウト)。
2. 次に、コネクタのもう一方の先端にモニターのビデオ入力端末を接続します。

ALARM INの接続

1. 外部デバイスの信号線の片端を、モニターの対応するアラーム入力ポートに接続します。

2. 信号線の片端を、接地している[**GND**]ポートに接続します。

ALARM OUTの接続

1. 外部デバイスの信号線の片端を、モニターの対応するアラーム出力ポートに接続します。

2. 信号線の片端を、接続[**COM**]ポートに接続します。

コントローラの接続

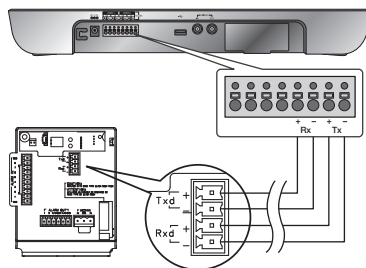
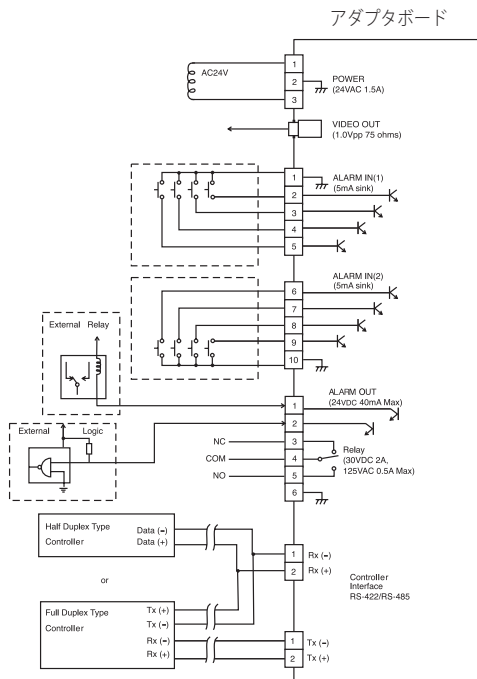
外部コントローラまたはDVRをカメラに接続し､カメラの調整を行うことができます。

1. カメラのRx+ピンをコントローラのTx+ピンに接続します。

2. カメラのRx-ピンをコントローラのTx-ピンに接続します。

3. カメラのTx+ピンをコントローラのRx+ピンに接続します。

4. カメラのTx-ピンをコントローラのRx-ピンに接続します。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 18 2009-08-06 오후 1:35:

アダプタケーブルの接続

電源

必要に応じてケーブルを接続し､カメラの電源を入れて､カメラが正しく動作するかどうかを確認します。

1. アダプタをカメラの電源端子に接続します。

2. アダプタの電源コードを電源コンセントに差し込みます。

日本語

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 19 2009-08-06 오후 1:35:

設定

カメラをキーボードコントローラまたはDVRに接続して、カメラの設定を操作および変更することができます。

キーボードコントローラの使用方法

次の手順に従って、コントローラでカメラメニューを設定します。

1. カメラ設定画面を開きます。
2. ジョイスティックを使用してメニュー間を移動します。
3. [**ENTER**]を押して、メニュー項目を選択します。
4. ジョイスティックを使用して、選択した項目の値を変更します。
5. [**ENTER**]を押して、変更を適用します。

OSDアイコンの使用

- ◀▶: メニュー項目の左および右端にこれらのアイコンが表示されている場合、ジョイスティックを使用して、前または次のメニューに移動することができます。
- ⊠ (終了): メニューの設定画面を終了します。
  設定画面を終了する前に、<**変更保存**>を選択して、メニュー全体に対して設定を保存するか、<**変更無効**>を選択して変更を取り消します。
- (リターン): 設定を保存して、前の画面に戻ります。
- (ホーム): メインメニューに戻ります。
- (変更保存): マスクエリアやプライバシーエリアなどを指定した後で設定を保存する場合、このアイコンを使用します。
  設定を保存すると、終了時に<**変更無効**>を選択しても、変更はそのまま残ります。
- (削除): マスクまたはプライバシーエリアなどを削除する場合は、このアイコンを使用します。設定を削除すると、終了時に<**変更無効**>を選択しても、削除は有効なままです。
- : このアイコンは、サブメニュー項目を含むメニューの右側に表示されます。

- プリセット、自動パンニング、スキャン、パターンのいずれかの操作を実行している間に、カメラの電源をいったんオフにしてから再びオンにし、特に何も操作をしないと前回実行した操作が再開されます。
- チルト角度が90度以内の場合に限り、メニュー項目を設定することができます。チルトが90度以上でメニュー設定画面を開始すると、カメラは180度回転してチルトが90度以内の対称的な位置に移動します。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 20 2009-08-06 오후 1:35:

メインメニュー

カメラの電源を入れると最初に表示される画面で、必要に応じてカメラ環境を設定することができます。

各メニュー項目の選択および保存方法は、"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください(20ページ)。

** メインメニュー **
プロフィール
カメラ設定
インテリジェンス
プライバシ-ゾ-ン
プリセット
オ-トセット
領域設定
アラ-ム設定
時間設定
その他設定
▽

△
- **プロフィール**
  カメラの設置環境に適したモードを選択します。
- **カメラ設定**
  カメラ設定を行うことができます。
- **インテリジェンス**
  モーション検知およびトラッキング機能を提供します。
- **プライバシーゾーン**
  プライバシー設定を行うことができます。
- **プリセット**
  プリセット位置および持続を設定できます。
- **オートセット**
  オートパン、パターン、およびスキャンのサブメニュー項目があります。
- **領域設定**
  カメラの標準方位と領域範囲を設定できます。
- **アラーム設定**
  アラーム優先度とI/Oシーケンスを設定できます。
- **時間設定**
  表示時刻と形式を設定できます。
- **その他設定**
  カメラをリセットしたり、OSDの色を好みの色に調整したりすることができます。
- **通信**
  RS-485通信に関する設定を行います。
- **システム情報**
  カメラのバージョンや通信設定などのシステム情報を表示します。
- **言語**
  サポートされている言語から使用言語を選択します。

日本語

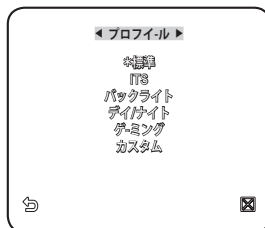
00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 21 2009-08-06 오후 1:35:

設定

プロフィール

事前に定義された構成から、カメラの設置環境に適した構成を1つ選択することができます。プロフィールの各項目で行った選択は、カメラの他のすべての設定に影響します。

- **標準**
  カメラ設定を、標準環境に自動的に最適化します。
- **ITS**
  この設定を行うと、トラフィック状況を分析することができ、トラフィック情報がひと目でわかります。
- **バックライト**
  この設定を行うと、逆光が強い場面でも、背景と被写体をくっきりと表示できます。
- **デイ/ナイト**
  カメラ設定を昼および夜の場面に自動的に最適化します。
- **ゲーミング**
  屋内のように安定した照明の状態で撮影できるように、設定が自動的に構成されます。
- **カスタム**
  プロフィール設定に変更を加えると、表示がカスタムに切り替わります。

◀ プロフイ-ル ▶
*標準
ITS
バックライト
デイ/ナイト
ゲ-ミング
カスタム

カメラ設定メニュー		標準	ITS	バックライト	デイ/ナイト	ゲーミング
親メニュー	サブメニュー					
VPS		オフ	オン	オフ	オフ	オフ
アイリス		ALC	ALC	ALC	ALC	ALC
	ALC	-	-	-	-	-
	レベル	0	0	0	0	0
	バックライト	オフ	オフ	WDR	オフ	オフ
	WDR	-	-	-	-	-
	WEIGHT	カスタム設定	カスタム設定	中間	カスタム設定	カスタム設定
	WDR レベル	カスタム設定	カスタム設定	0	カスタム設定	カスタム設定
	ホワイトバランス	カスタム設定	カスタム設定	カスタム設定	カスタム設定	カスタム設定

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 22 2009-08-06 오후 1:35:

カメラ設定メニュー		標準	ITS	バックライト	デイ/ナイト	ゲーミング
親メニュー	サブメニュー					
モーション		(最高速) ---	(最高速) ---	通常	(最高速) ---	低速
DNR		中間	中間	中間	中間	中間
シャッター		オフ	オフ	オフ	オフ	オフ
感度アップ		AUTO X4	AUTO X2	AUTO X4	AUTO X4	AUTO X4
XDR		中間	中間	中間	MEDIUM	中間
デイ/ナイト		自動	自動	デイ	自動	デイ
	ナイト	-	-	-	-	-
	バースト	オフ	オン	オフ	オフ	オフ
	外部	-	-	-	-	-
	バースト	オフ	オン	オフ	オフ	オフ
ホワイトバランス		デイ	デイ/ナイト	デイ	デイ/ナイト	デイ
	デイ	-	-	-	-	-
	モード	ATW2	ATW1	ATW1	ATW1	ATW1
	赤	0	0	0	0	0
	青	0	0	0	0	0
	ナイト	-	-	-	-	-
	BRIGHTNESS	カスタム設定	中間	カスタム設定	中間	カスタム設定
	モード	オフ	ATW2	オフ	ATW2	オフ
	赤	カスタム設定	0	カスタム設定	0	カスタム設定
	青	カスタム設定	0	カスタム設定	0	カスタム設定
詳細		2	2	2	2	2

日本語

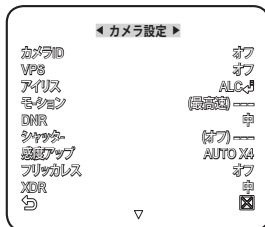
00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 23 2009-08-06 오후 1:35:

設定

カメラ設定

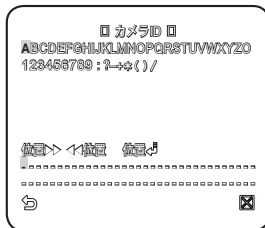
カメラ・モジュールの一般的な設定を行うことができます。

各メニュー項目の選択および保存方法は、"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください（20ページ）。

1. <**メインメニュー**> - <**カメラ設定**>を選択します。
   カメラ設定メニューが表示されます。
2. 必要に応じて設定を変更するか、項目を選択して内容を確認します。

カメラID

画面に表示されるカメラのIDと場所を入力します。

各メニュー項目の選択および保存方法は、"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください（20ページ）。

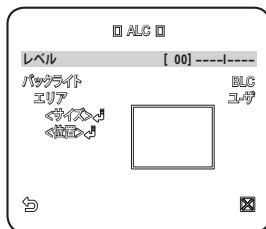
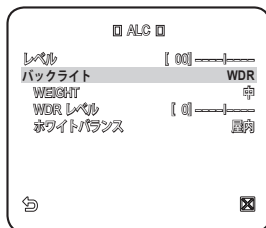
1. <**カメラ設定**> - <**カメラID**>を選択します。
2. ジョイスティックを使用して該当する文字を選択し、[**ENTER**]を押します。
   画面下部の入力ボックスに、選択した文字が入力されます。
   - 54文字までの英数字と特殊文字を入力できます。
   - 位置 : カメラIDの表示位置を指定します。
3. 指定後、[**ENTER**]を押します。
   カメラIDが指定の場所に表示されます。

VPS

<**オン**>に設定すると、カメラ画像はプログレッシブ・モードで表示されます。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 24 2009-08-06 오후 1:35:

アイリス

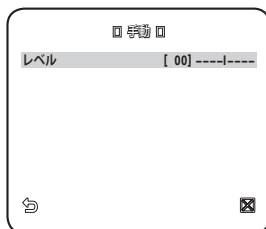
カメラへの日射強度を調整する場合は、アイリスメニューが役立ちます。

- ALC : 絞りの開閉を調整します。
  - レベル : 全体的な輝度レベルを選択します。
  - BLC : <**バックライト**>を<**BLC**>に設定すると、BLC領域を指定できます。
    エリアを<**ユーザ**>に設定すると、位置とサイズを指定できます。

  - WDR : <**バックライト**>を<**WDR**>に設定すると、WDR オプションの設定メニューが表示されます。
    シャッター速度をWDR レベルに、複合レベルを<**WEIGHT**>に指定します。
    <**ホワイトバランス**>でアウトドアまたは屋内を選択します。
    WDR 機能は利得範囲を拡大し、特に、建物の中から屋内と屋外の両方を撮影する場合に効果的です。
    すなわち、屋外と屋内の風景両方の画像の鮮明度が向上します。

■ VPS 機能を使用する間は、CCD読取方式の違いにより、WDR は使用できなくなります。VPS をオンに設定すると、WDR は<オフ>に設定されます。

- 手動 : 絞りレベルを手動で調整します。

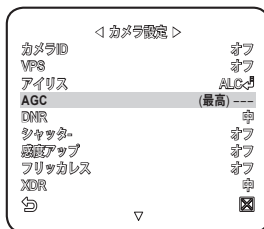
■ カメラの全体的な輝度対象が ALCレベル0 に設定されて、絞りを手動で調整できるようになります。

日本語

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 25 2009-08-06 오후 1:35:

AGC

AGC では､カメラのAGCレベルを調整することができます。
AGC を有効にすると､信号強度が標準レベルを下回っても､AGCはビデオ信号を増幅して､感度を自動的に改善します。
<**感度アップ**>を<**オフ**>または<**固定**>モードに設定すると､<**モーション**>メニューは<**AGC**>に切り替わります。
ユーザー(↵)サブメニューを選択した状態で[**ENTER**]を押して､対応する画面を表示します。このモードでは､最低から最高までの16レベルが用意されているため､必要に応じてより詳細で幅広い選択を行うことができます。
FIX (↵)サブメニューを選択した状態で[**ENTER**]を押して､対応する画面を表示します。このモードでは､輝度に関係なく､16レベルの個別モードを選択できます。

◁ カメラ設定 ▷

カメラID	オフ
VPS	オフ
アイリス	ALC↵
AGC	(最高) ---
DNR	中
シャッター	オフ
感度アップ	オフ
フリッカレス	オフ
XDR	中

- カメラ設定で、デイ/ナイトメニューを自動に設定している間は、AGC メニューは使用できなくなります。
- フリッカレスをオンに設定している間は、AGC モードは使用できなくなります。
- バックライトを WDR に設定すると、AGC FIX モードは使用できなくなります。

モーション

AGCのレベルを指定して､カメラモーションを制御できます。
この機能は、感度アップメニューを自動に設定している場合にのみ使用可能です。
低コントラスト場面で高速で動く被写体をモニターする場合は最高速を選択し、ほとんど動かない被写体を同様の場面でモニターする場合は最低速を選択します。

- デイ/ナイトを<**自動**>に設定している間は、<**モーション**>メニューは使用できなくなります。

DNR

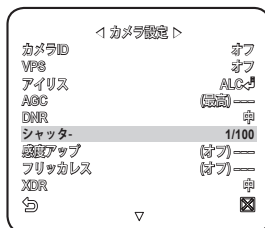
カメラ画像のノイズを低減します。
レベルが高いほど､効果が大きくなります。
<**ユーザ**>に設定してレベルを指定します。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 26 2009-08-06 오후 1:35:

シャッター

固定の高速電子シャッター速度は、1/100～1/10Kの7つのオプションから選択でき、主に高速で動く被写体の撮影に適しています。

■ 感度アップを自動、に、フリッカレスをオンに、バックライトをWDR に設定している間は、シャッターメニューは使用できなくなります。

◁ カメラ設定 ▷	
カメラID	オフ
VPS	オフ
アイリス	ALC↵
AGC	(最高) ---
DNR	中
シャッタ-	1/100
感度アップ	(オフ) ---
フリッカレス	(オフ) ---
XDR	中
↶	▽ ☒

感度アップ

夜や低コントラスト場面の暗さレベルを自動的に感知し、レベルに応じて蓄積時間を拡張します。画像を明るく鮮明にする場合は、<**自動**>または<**固定**>を選択できます。

■ シャッターメニューを固定の電子シャッターモードに設定すると、感度アップメニューは使用できなくなります。

■ フリッカレスをオンに、バックライトをWDR に設定すると、感度アップメニューの固定モードは使用できなくなります。

フリッカレス

これにより、垂直同期周波数と光源のちらつき周波数との不一致のため発生すると考えられる画面のひずみが抑えられます。<**オン**>に設定すると、シャッター速度は1/100秒に固定されます。

■ シャッターを固定に、感度アップを固定に、およびAGC を固定に設定すると、<**フリッカレス**> メニューは使用できなくなります。

XDR

この設定では、特定のピクセル単位で周辺輝度のコントラストを計算することで、異なる場面の輝度の違いが補正されて、最適な可視性が得られます。
値が大きいほど、補正レベルが上がります。

日本語

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 27 2009-08-06 오후 1:35:

デイ/ナイト

場面に応じた録画モードを指定できます。

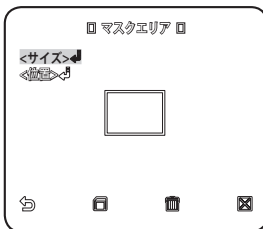
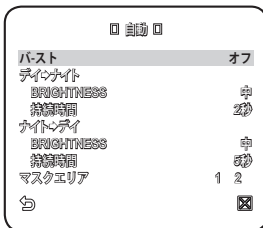
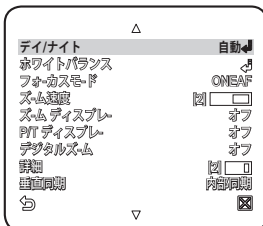
各メニュー項目の選択および保存方法は、"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください (20ページ)。

1. <**カメラ設定**> - <**デイ/ナイト**>を選択します。

2. 照明に応じた画面遷移モードを選択して、適切なオプションを設定します。

- デイ : 場面に関係なく、デイモードに固定されます。
- ナイト : 場面に関係なく、ナイトモードに固定されます。
  バーストを<**オン**>に設定すると、白黒複合映像信号とともにバースト信号が出力されます。

- 自動 : 照明に応じて、デイからナイトモードに、またはその逆に切り替わります。
  - バースト : <**オフ**>に設定すると、バースト信号はナイトモードで出力されます。
  - デイ➡ナイトのBRIGHTNESS : カラーから白黒フィルタに切り替わる輝度レベルを指定します。
    高から低に調整すると、より暗い場面でフィルタが切り替わります。
  - デイ➡ナイトの持続時間 : フィルタ切替の決定に必要な時間。
  - ナイト➡デイのBRIGHTNESS : 白黒からカラーフィルタに切り替わる輝度レベルを指定します。 高から低に調整すると、より暗い場面でフィルタが切り替わります。
  - ナイト➡デイの持続時間 : フィルタ切替を決定するために必要な時間。
  - マスクエリア : 夜の場面で強力なスポット光源がある場合は、必要に応じてサイズと位置を指定できます。これにより、強力なスポット光源が存在する夜の場面で、フィルタが切替エラーになったり、切替不能になったりすることを防止できます。
    夜の場面で過度に明るい場所はマスクがかけられます。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 28 2009-08-06 오후 1:35:

- マスク1とマスク2を同時に指定できます。
- <**バックライト**>を<**BLC**>に設定すると、マスクエリア機能は使用できなくなります。

- 外部 : 外部アラームへのこのインタフェースにより、デイおよびナイトモードが自動的に切り替わります。<**デイ/ナイト**>を外部に設定し、アラーム設定-アラーム入力設定でアラーム 1 をN/O/N/Cに設定すると、アラームは<**デイ/ナイト**>の外部モードの入力信号に使用されます。アラーム信号が発生すると、モードはナイトに切り替わります。

- <**デイ/ナイト**>を外部に設定すると、アラーム出力設定のアラーム1、アラーム設定-オートセットのアラーム1は使用できなくなります。
- 自動モードで赤外線光源を使用すると、自動切替えやオート フォーカスの誤動作が発生する可能性があります。

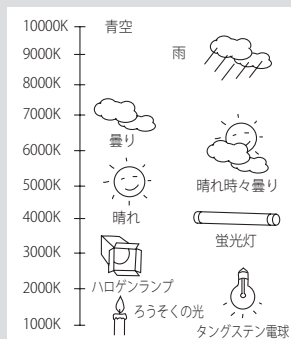
ホワイトバランス

周囲照明に応じて色を調整する必要がある場合は、<**ホワイトバランス**>機能を使用できます。

各メニュー項目の選択および保存方法は、"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください (20ページ)。

照明は一般に、色温度と呼ばれ、ケルビン（K）単位で表されます。 通常照明の色温度は次のとおりです。

<**ホワイトバランス**>メニューでは、モードを設定して<**ホワイトバランス**>を補正できます。

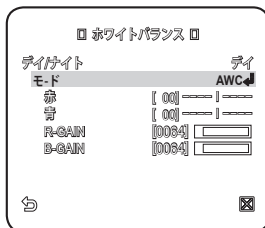
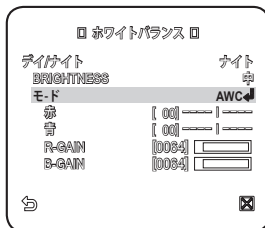
- ATW1,2 : <**ホワイトバランス**>メニューを<**ATW1**>または<**ATW2**>モードに設定すると、色温度の変化が監視され、必要に応じて<**ホワイトバランス**>が補正されます。
  それぞれのモードでは、次の色温度範囲が想定されています。
  ATW1 : 2,500K ~ 9,300K (※1)
  ATW2 : 2,000K ~ 10,000K
  （ナトリウム光源に最適）(※2)

※1 : 2,500K～9,300Kの範囲外の色温度環境で<**ATW1**>モードを有効にした場合、適切なホワイトバランス値が得られない可能性があります。その場合は、<**ATW2**>モードを使用することをお勧めします。

※2 : ほぼ単色の環境で<**ATW2**>モードを有効にすると、表示色と実際の色が異なって見える可能性があります。したがって、ご使用の色温度環境に適したモードを選択してください。

日本語

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 29 2009-08-06 오후 1:35:

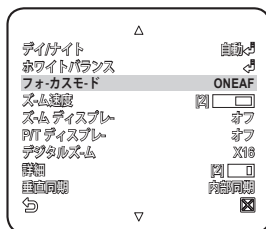
設定

1. <**カメラ設定**> - <**ホワイトバランス**>を選択します。
2. <**ホワイトバランス**>を設定するモードを選択します。
   - デイ : デイモードでは、赤と青の値を設定できます。
     画面が設定に応じてカラー表示されます。
     - ■ R-GAIN およびB-GAIN の値は<**AWC**>モードでのみ設定できます。
     - ■ AGC を<**オフ**>または<**固定**>に設定すると、ナイトメニューにアクセスできなくなります。

   - ナイト : 周囲照明に応じて<**ホワイトバランス**>を設定できます。
     ナイトモードを<**オフ**>に設定すると、<**ホワイトバランス**>は常に、デイモードで指定されたモードで動作します。
     それ以外の場合、画面は<**デイ/ナイト**>で指定されたモードに切り替わります。
     デイモードでは、赤、青、および BRIGHTNESS の値を設定できます。
     画面が設定に応じてカラー表示されます。

3. 指定の録画モードに応じて、<**ホワイトバランス**>モードおよび必要なオプションを選択します。
   - ATW1,2 : カメラの色温度は、周辺の状態に応じて自動的にリアルタイムで調整されます。
     （色温度範囲1: 2,500K ～ 9,300K、2: 2,000K ～ 10,000K）
   - 該当する項目で[**ENTER**]を押すと、ATWがただちに実行されます。
     - ■ Rゲイン/Bゲインの値を設定できます。
   - 3200K : 色温度を3,200Kに設定します。
   - 5600K : 色温度を5,600Kに設定します。
     - BRIGHTNESS : デイモードからナイトモード設定に切り替わる輝度レベルを指定します。
     - 赤 : 赤の強さを調整します。
     - 青 : 青の強さを調整します。
     - R-GAIN/B-GAIN : 現在の色温度を手動で指定します。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 30 2009-08-06 오후 1:35:

フォーカスモード

カメラの録画用に調整した角度に応じて、フォーカスモードを選択できます。

- オートフォーカス : 常に画面を監視して焦点を自動的に調整します。焦点を手動で調整する場合は、この設定は<**MF**>のときと同じように動作します。また、パンニング/チルト/ズーム操作の後で、焦点が復元されます。
- ONEAF : パンニング/チルト/ズームの操作後、焦点が復元されます。パンニング/チルト/ズームの操作が実行されない限り、この設定は<**MF**>のときと同じように動作します。
- MF : 焦点を手動で調整できます。

■ 次の被写体で作業をしている間、<**オートフォーカス**>は正常に動作しない場合があります。
その場合は、代わりに<**MF**>を使用してください。
- 暗い場面での非常に明るい被写体または大きい被写体
- 湿っているか汚れているガラスの後ろ側の被写体
- 近くの被写体と遠い被写体の両方が存在している場面
- 白い壁または単色の被写体
- 板すだれ状態およびその他の水平縞の被写体

ズーム速度

ズーム操作速度を調整することができます。

ズーム ディスプレー

画面でズームステータスを表示するように設定できます。

■ さらにズーム倍率を変更することがなければ、この誤動作は約3秒後に解決します。

P/T ディスプレー

パンニング/チルトが有効なときに、これらの操作のステータスを表示するように設定できます。

■ さらにパン/チルトの位置を変更しなければ、この誤動作は約3秒後に解決します。
ただし、±2度以内の誤差は許容されます。

デジタルズーム

デジタルズーム比の最大許容値を設定できます。デジタルズームは、43倍の最大光学比に拡大した後で、操作を開始します。デジタルズームを16倍に設定すると、最大688倍(43x16)のショットを撮ることができます。

詳細

水平および垂直方向の鮮明度をそれぞれ調整するために使用します。

日本語

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 31 2009-08-06 오후 1:35:

垂直同期

垂直同期モードを設定できます。

- <**内部同期**>を選択すると､カメラは内部同期を使用します。
- <**ライン**>を選択すると､カメラは同期に外部電源周波数を使用します。
  LLフェ-ズを必要に応じて調整できます。

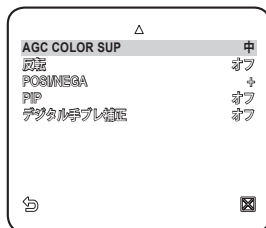
AGC COLOR SUP

色再現範囲をAGCに従って調整できます。

反転

映像信号を左から右､上下反対､あるいはそれらの逆に反転できます。

POSI/NEGA

映像輝度信号をノーマルもしくは反転に設定できます。

PIP

メイン画像とサブ画像を､同じ画面上で表示できます。

- 複数のプライバシーゾーン を指定し、プライバシーSETを<**オン**>に設定すると、PIP機能は無効となります。
- 感度アップを固定に設定している間は、PIPメニューは使用できません。
- 感度アップが自動に設定されていると、輝度に応じて、PIPは非表示なります。

デジタル手ブレ補正

周辺の変化で振動や揺れが発生するカメラでこの設定を<**オン**>にすると､画面のちらつきを自動的に補正します。

- <**デジタル手ブレ補正**>を<**オン**>に設定すると、補正する映像のエリアがデジタルズームで拡大されます。
  デジタルズームを実際の補正範囲より大きく設定すると、<**デジタル手ブレ補正**>機能が無効になります。
- <**デジタル手ブレ補正**>は、次の映像では正しく動作しない場合があります。
  フラットな（通常パターンではない）画像 / 低コントラスト場面 /
  蛍光灯の下で撮影された高周波画像 / 通常パターンの画像

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 32 2009-08-06 오후 1:35:

インテリジェントビデオ

モーション検知とトラッキング機能を有効にできます。

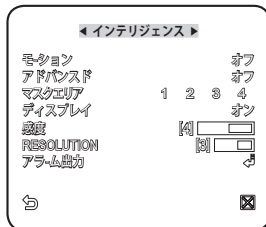
各メニュー項目の選択および保存方法は、"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください(20ページ)。

1. <**メインメニュー**>-<**インテリジェンス**>を選択します。
2. 各項目を選択、設定します。

◀ インテリジェンス ▶

モーション	オフ
アドバンスド	オフ
マスクエリア	1 2 3 4
ディスプレイ	オン
感度	[4]
RESOLUTION	[3]
アラーム出力	

モーション

モーション検知とトラッキング機能を有効にできます。

- <**検出**>に設定すると、アドバンスド・メニューの<**FIXED/MOVED**>オプションが無効となります。
- 次の状況では、モーション検知とトラッキング機能が正しく動作しない場合があります。
  - 輝度が急に変化した場合
  - デバイスが移動した場合
  - 被写体が移動してフレームエリアの大部分をふさいでいる場合
  - 移動する被写体と背景の識別が難しい場合

アドバンスド

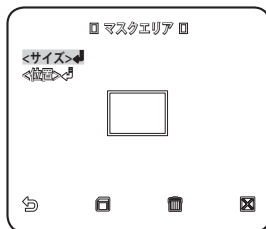
モーションを検知してそれを含む映像をマークし、移動のトラッキングを有効化できます。
<**FIXED/MOVED**>オプションを選択すると、特定の時間内で、既存の被写体が消えたり新しい被写体が出現した範囲をマークします。

- 次の状況では、固定/移動の検知が正しく動作しない場合があります。
  - 複数のモーションが不規則に継続する場合
  - 固定された被写体が、同じ位置で動き続ける場合
  - 新たに出現した被写体が、移動中の被写体を隠す場合

マスクエリア

1. モーション検知から除外される、マスクエリアの番号を選択します。
2. マスク番号を選択し、そのサイズと範囲を設定します。

日本語

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 33 2009-08-06 오후 1:35:

設定

ディスプレイ

<**オン**>に設定すると、検知されたモーションと、設定済みのアドバンスド機能の検出が表示されます。

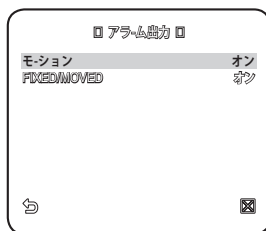
感度

モーションセンサーの感度を設定します。

RESOLUTION

解像度の設定を大きくすれば、より小さな被写体が検出できます。

アラーム出力

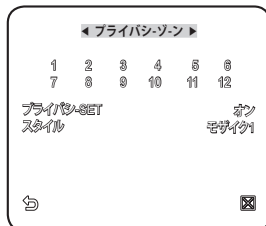
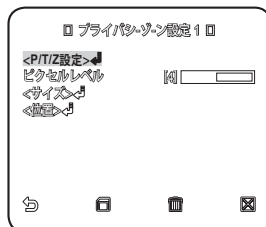
<**オン**>に設定すると、モーション検知時と設定済みアドバンスド機能の検出時にアラーム信号が出力されます。

プライバシーゾーン

被写体のプライバシー保護のため、録画時に非表示とするプライバシーゾーンを、最大で12個設定できます。

ゾーン設定

各メニュー項目の選択および保存方法は、"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください（20ページ）。

1. <**メインメニュー**>-<**プライバシーゾーン**>を選択します。
2. エリアの個数を選択して、[**ENTER**]を押します。
   エリア設定画面が表示されます。
3. <**P/T/Z設定**>を選択して、[**ENTER**]を押します。
   ジョイスティックを使用して、カメラのパン、チルト、ズームを調整します。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 34 2009-08-06 오후 1:35:

4. <**ピクセルレベル**>を選択します。
   サイズと位置設定のピクセルレベルを選択します。
5. <**サイズ**>を選択して[**ENTER**]を押します。
   ジョイスティックを使用して、プライバシーゾーンのサイズを設定します。
6. <**位置**>を選択して[**ENTER**]を押します。
   ジョイスティックを使用して、プライバシーゾーンの位置を設定します。
7. 変更を保存し、前の画面に移動して<**スタイル**>を選択します。
   <**カラー**>を選択して、好きな色を選びます。

- プライバシーゾーンを設定し、プライバシー機能を有効化すると、PIP機能が無効になります。
- 確実にプライバシー保護を行うため、プライバシーゾーンを保護が必要な範囲より30%程度大きく設定してください。
- プライバシーゾーンの設定によりモザイクパターンやカラーがかかった映像部分は復元できません。

プリセット

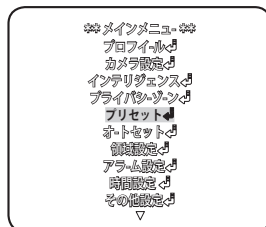
この機能により､パン､チルト､ズーム､フォーカスなどのカメラの設定が最大512種類のプリセットまでサポートされ､迅速で簡単なアクセス､および監視が可能となります。

各メニュー項目の選択および保存方法は､"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください (20ページ)。

1. <**メインメニュー**>-<**プリセット**>を選択します。

** メインメニュ- **
プロフイ-ル
カメラ設定
インテリジェンス
プライバシ-ゾ-ン
プリセット
オ-トセット
領域設定
アラ-ム設定
時間設定
その他設定
▽

日本語

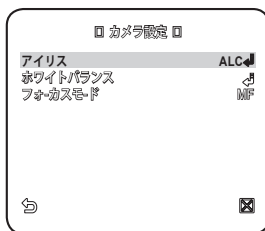
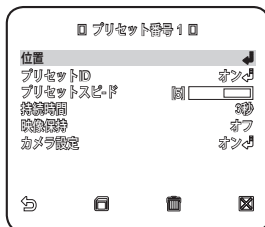
00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 35 2009-08-06 오후 1:35:

2. プリセット番号を選択します。

3. <**位置**>を選択し、ジョイスティックを使用して<**パン/チルト/ズーム**>を設定します。
4. <**プリセットID**>を<**オン**>に設定し、名前を入力します。
   - 名前の入力については、"**カメラID**"を参照してください。(24ページ)
5. <**プリセットスピード**>を選択し、プリセットのパン/チルトの速度を調整します。

□ プリセット番号 1 □

位置
プリセットID オン
プリセットスピード [5]
持続時間 3秒
映像保持 オフ
カメラ設定 オン

6. <**持続時間**>を設定して、カメラの保持持続とプリセットの<**映像保持**>を定義します。
   - <**映像保持**>を<**オン**>に設定すると、カメラがプリセット位置に到達するまでビデオ画像が保持されます。
7. <**カメラ設定**>を<**オン**>に設定します。各プリセットでのカメラ設定を調整できます。
   - <**アイリス**>、<**ホワイトバランス**>、<**フォ-カスモ-ド**>の設定の詳細は、"**カメラ設定**"を参照してください。(24 ~ 32ページ)

- メインメニューのカメラ設定でVPSがオンに設定されていると、そのカメラはたとえプリセットでWDRに設定されていてもVPSで動作します。
- プリセットでWDRを使用すると、そのカメラは、たとえメインメニューでAGCが固定、シャッターがオン、感度アップが固定に設定されていても、WDRで動作します。

- プリセット位置として指定できるチルトの範囲は、0度から90度までです。 チルトが90度を超えると、プリセット位置は指定できません。
- コントローラ（SSC-1000、2000または5000）を使用して、90度を超えるチルト角度に対してプリセット位置を設定しようとすると、画面に<**再設定**>というメッセージが表示されます。 その場合は、90度以下のチルト角度で再試行してください。
- SSC-1000、2000または5000を使用してメニュー設定をアップロード/ダウンロードすると、メニュー設定はプリセットと異なる場合があります。このため、操作後にプリセットを再定義してください。

オートセット

オートパン､パターン､オートプレイを設定できます。

- SSC-1000、2000または5000を使用してメニュー設定をアップロード/ダウンロードすると、オートパン、パターン、スキャン、プリセットの設定がメニュー設定と異なる場合があります。このため、操作後にこれらの設定を再定義してください。

オートパン設定

指定速度で巡回する開始位置と終了位置を設定します。

各メニュー項目の選択および保存方法は､"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください (20ページ)。

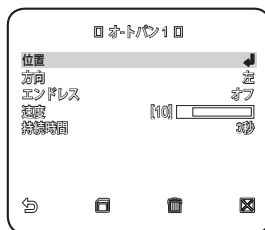
日本語

1. <**メインメニュー**>-<**オートセット**>を選択します。

** メインメニュー **
プロファイル
カメラ設定
インテリジェンス
プライバシーゾーン
プリセット
オートセット
領域設定
アラーム設定
時間設定
その他設定
▽

2. <**オートパン**>の番号を選択します。
オートパンの設定画面が表示されます。

3. 各項目を選択し、設定します。

- 位置 : <**オートパン**>の開始位置と終了位置を設定します。
  設定画面に移動し、パン/チルトの開始位置を調整し、[**ENTER**]を押します。
  続いて、パン/チルトの終了位置を調整し、[**ENTER**]を押して<**オートパン**>の設定を終了します。

- 方向 : 開始位置から終了位置までのカメラの移動方向を設定します。
  (パンに基づく)

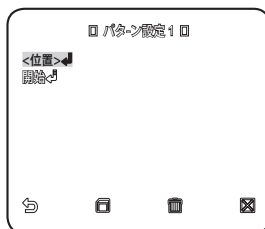
- エンドレス : カメラは、開始位置と終了位置の間を往復するのではなくエンドレスに360度回転し、開始と終了位置で<**持続時間**>の間停止します。
- 速度 : カメラの移動速度を、1〜64の間で設定します。
- 持続時間 : 開始位置と終了位置での持続時間を、1〜60秒の間で設定します。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 38 2009-08-06 오후 1:35:

Pattern Setup

監視パターンに対するパン/チルト/ズームの動作を、最大2分間手動で記録できます。

各メニュー項目の選択および保存方法は、"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください (20ページ)。

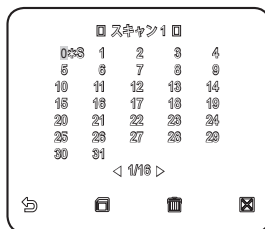
1. <**メインメニュー**>-<**オートセット**>を選択します。
2. パターン番号を選択します。
   パターン設定画面が表示されます。
3. <**位置**>を選択してパターンの開始位置を設定し、[**ENTER**]を押します。

4. <**開始**>を選択し、パン/チルト/ズームを使用してカメラを動かします。
5. 手動でのカメラ操作を最大2分間記録した後、前のメニューに自動的に戻ります。
   - 2分経過する前に手動での記録を停止して前のメニューに戻るには、[**ENTER**]を押します。

日本語

スキャン設定

スキャン操作を設定して、定義済みのプリセット位置を含めることができます。

各メニュー項目の選択および保存方法は、"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください (20ページ)。

1. <**メインメニュー**>-<**オートセット**>を選択します。
2. スキャン番号を選択します。
   スキャン設定画面が表示されます。
3. 定義済みのプリセットを含む、[❈]マークのついた番号へカーソルを移動します。
4. [**ENTER**]を押します。
   [❈]の横に[Ⓢ]マークが表示され、対応するプリセットがスキャンに含まれます。

- 特定のページに設定されたスキャン番号は、対応するページにのみ保存されます。次のページに移動する前に必ず保存してください。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 39 2009-08-06 오후 1:35:

設定

オートプレイ設定

オ-トプレイによって、設定済みのオートパン、パターン、スキャン機能が自動的に動作します。

各メニュー項目の選択および保存方法は、"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください (20ページ)。

1. <**メインメニュー**>-<**オートセット**>を選択します。
2. <**オートプレイ**>を選択し、番号を選択します。
   オートプレイの設定画面が表示されます。

- オートプレイ1: オートプレイの機能全体のプロパティを設定します。
  - オートリターン : オートプレイの間隔を設定します。
  - オートプレイ : それぞれのオートプレイ間隔で、オートプレイの動作を設定できます。
    スキャンもしくはオートパンは1～4、パターンは1～3、プリセットは0～511の範囲で設定できます。
  - 再生番号 : 定義済みのオートプレイ操作番号を設定します。

- オートプレイ2 : オートプレイを選択し、開始/終了時刻を選択します。
  定義された開始時刻になると、設定したオートプレイが開始されます。
  スキャンもしくはオートパンは1～4、パターンは1～3、プリセットは0～511の範囲で設定できます。

オ-トプレイ 2

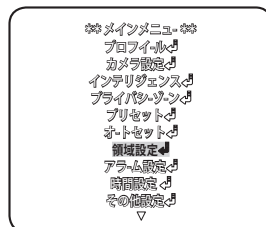
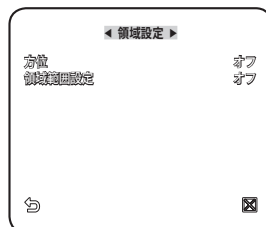
ID:	開始	終了	再生	NO.
1	00:00	03:00	オフ	0
2	03:00	06:00	オフ	0
3	06:00	09:00	オフ	0
4	09:00	12:00	オフ	0
5	12:00	15:00	オフ	0
6	15:00	18:00	オフ	0
7	18:00	21:00	オフ	0
8	21:00	00:00	オフ	0

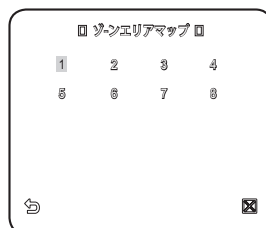
00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 40 2009-08-06 오후 1:35:

領域設定

北の方角と領域範囲を設定できます。

各メニュー項目の選択および保存方法は、"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください(20ページ)。

1. <**メインメニュー**>-<**領域設定**>を選択します。

2. <**方位**>を<**オン**>に設定します。
3. ジョイスティックで北の方角を設定し、[**ENTER**]を押します。
   - SET NORTH : 北の設定で[**ENTER**]を押し、全方角の基準となる北の方角を設定します。
4. <**領域範囲設定**>を<**オン**>に設定します。

5. <**ゾ-ンエリアマップ**>画面の表示後、番号を選択します。
6. <**領域範囲設定**>画面の表示後、<**位置**>と<**領域ID設定**>を設定します。
   - ■ 名前の入力は、"**カメラID**"を参照してください(24ページ)。
   - 位置 : 領域の左右の境界を設定します。

日本語

アラーム設定

8個のアラーム入力と3個のアラーム出力があります。プリセット、パターン、スキャン機能の設定に従って外部センサーからの入力を検出し、アラーム出力を生成します。アラームの持続時間は、対応するプリセットの<**持続時間**>と、そのアラーム動作によって定義されます。

各メニュー項目の選択および保存方法は、"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください（20ページ）。

1. <**メインメニュー**>-<**アラーム設定**>を選択します。

2. 各項目を選択、設定します。

- アラーム優先順位 : アラームの優先順位を設定します。8個のアラームの優先順位を設定し、アラーム通知の優先順位を高い順から定義します。
  初期値では、優先順位がアラーム1 ➡ アラーム2 ➡ ..... ➡ アラーム8の順に設定されています。
  同時刻に複数のアラームが生成される場合、アラームはこの初期値の優先順位設定に従って通知します。
  アラームの生成中は、モーションは検出されません。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 42 2009-08-06 오후 1:35:

- アラーム入力設定 : アラームセンサーの操作を<**N/O**>、<**N/C**>、<**オフ**>から選択します。
- アラーム出力設定 : アラーム入力ポートに合わせてアラーム出力ポートを設定します。
- オートセット : パターンを設定し、アラーム入力に対応する動作をスキャンします。 アラームが発生すると、カメラは対応するアラームに合わせて、プリセット位置に移動します。
  プリセット1～8は、アラーム1～8の入力にそれぞれ対応し、プリセット9はモーション検知に対応しています。
  カメラは定義した<**持続時間**>の間、対応するプリセット位置に停止し、<**オートセット**>で定義したパターンの実行と動作のスキャンを行います。<**オフ**>に設定すると、プリセット位置へ移動後、パターンやスキャン動作を破棄します。
  - パターン1～3 : 定義済みのパターン動作
  - 半二重1 : 連続動作のパターン1および2
  - 半二重2 : 連続動作のパターン2および3
  - WHOLE : 連続動作のパターン1、2および3
  - スキャン1～4 : あらかじめ定義されたスキャン動作

□ オートセット □

アラーム1	オフ
アラーム2	オフ
アラーム3	オフ
アラーム4	オフ
アラーム5	オフ
アラーム6	オフ
アラーム7	オフ
アラーム8	オフ
モーション	オフ

- <**アラーム1**>は<**デイ/ナイト**>が<**外部**>に設定されている場合は、外部スイッチ信号として使用されます。

- 補助出力コントロール : アラーム生成にかかわらずアラーム出力を持続するかどうか、対応するアラームの動作中にアラーム出力信号を出力するかどうかを設定します。
  <**オフ**>を選択すると、アラームが生成された場合にのみアラームを出力します。 <**オン**>を選択すると、アラーム生成にかかわらずアラーム出力信号を出力します。

日本語

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 43 2009-08-06 오후 1:35:

設定

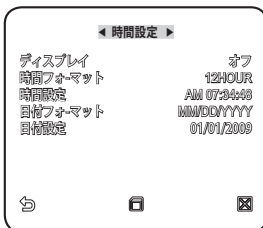
時間設定

画面上に時計を表示するかどうか、および時刻フォーマットを設定します。

各メニュー項目の選択および保存方法は、"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください（20ページ）。

1. <**メインメニュー**>-<**時間設定**>を選択します。
2. <**ディスプレイ**>を選択し、画面上に時刻を表示するかどうかを設定します。
3. 時刻のフォーマットを選択し、時間を設定します。
4. 日付のフォーマットを選択し、日付を設定します。

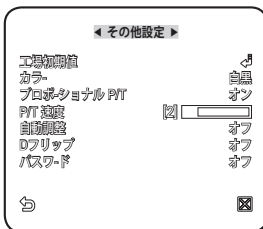
◀ 時間設定 ▶

ディスプレイ　オフ
時間フォ-マット　12HOUR
時間設定　AM 07:34:48
日付フォ-マット　MM/DD/YYYY
日付設定　01/01/2009

その他設定

工場初期値でシステムをリセットしたり、フォント・カラー、ズーム、ターボパン/チルトなどの設定を行うことができます。

各メニュー項目の選択および保存方法は、"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください（20ページ）。

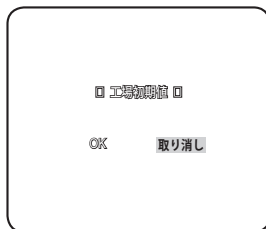
1. <**メインメニュー**>-<**その他設定**>を選択します。
2. 各項目を選択、設定します。

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb　44　　2009-08-06　오후 1:35:

工場初期値

選択すると<**工場初期値**>の画面が表示され、<**OK**>を選択してすべての設定を工場初期値にリセットできます。ただし、プロトコル、通信速度、アドレスおよび言語の設定は初期値にリセットされません。

■ システムを工場初期値へリセットすると、すべての設定データが消去されるためご注意ください。

工場初期値

OK　取り消し

カラー

画面表示上のフォントのカラーを選択します。

プロポーショナル P/T

<**オン**>を選択すると、手動のパン/チルトの動作速度がズーム倍率に比例して変わります。

P/T 速度

<**オン**>を選択すると、手動のパン/チルトの動作速度が2倍になります。

自動調整

レンズとパン/チルトの監視精度向上のため、オート補正の機能が用意されています。これは、指定時間内にユーザーが操作しない場合に、レンズとパン/チルトを自動的にリセットします。

Dフリップ

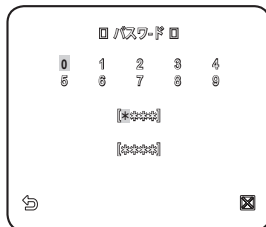
<**オン**>を選択すると、被写体が90度回転した場合、表示画面が垂直方向および水平方向に逆転表示されます。

パスワード

<**オン**>を選択すると、メニューへアクセスする際にパスワード入力が求められます。
方向キーを使用して数字を選択し、[**ENTER**]ボタンを押します。

■ パスワードの初期値は"4321"です。

日本語

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 45 2009-08-06 오후 1:35:

通信

カメラのRS-485通信を設定できます。

各メニュー項目の選択および保存方法は、"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください(20ページ)。

1. <**メインメニュー**>-<**通信**>を選択します。
2. 各項目を選択、設定します。
   - 優先順位 : <**HW**>もしくは<**SW**>を選択して、優先順位を設定します。
     <**HW**>を選択すると、プロトコル、通信速度、アドレスの設定は、アダプタスイッチの設定に従います。
   - プロトコル、通信速度、アドレス : <**SW**>を選択すると、プロトコル、通信速度、アドレスを手動で設定できます。

システム情報

システム情報を確認できます。

各メニュー項目の選択および保存方法は、"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください(20ページ)。

1. <**メインメニュー**>-<**システム情報**>を選択します。
2. 現在のシステム情報が表示されます。

◀ システム情報 ▶

TYPE	4_PTZ_WDR_N
プロトコル	SAMSUNG
アドレス	0
COMM. TYPE	HW, RS485, 半二重
通信速度	9600
シリアルNO.	0000000000000000
CAMERA VER.	v1.00_00000
ALARM VER.	v1.00_00000

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 46 2009-08-06 오후 1:35:

言語

ユーザー・インタフェースの言語を設定できます。

各メニュー項目の選択および保存方法は、"**キーボードコントローラの使用方法**"を参照してください（20ページ）。

1. <**メインメニュー**>-<**言語**>を選択します。
2. 上/下キーを使用して、言語を選択します。

日本語

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 47 2009-08-06 오후 1:35:

付録

ショートカットキー

	機能	キー
カメラ設定	デイ/ナイト – デイ	[PRESET] + [5] + [1] + [2] + [ENTER]
	デイ/ナイト – ナイト	[PRESET] + [5] + [1] + [3] + [ENTER]
	デイ/ナイト – 自動	[PRESET] + [5] + [1] + [4] + [ENTER]
	デイ/ナイト – 外部	[PRESET] + [5] + [1] + [5] + [ENTER]
	アイリス – ALC – バックライト – WDR	[PRESET] + [5] + [1] + [6] + [ENTER]
	アイリス – ALC – バックライト – オフ	[PRESET] + [5] + [1] + [7] + [ENTER]
	アイリス - ALC	[PRESET] + [5] + [1] + [8] + [ENTER]
	アイリス - 手動	[PRESET] + [5] + [1] + [9] + [ENTER]
	フォーカスモード - オートフォーカス	[PRESET] + [5] + [2] + [0] + [ENTER]
	フォーカスモード – MF	[PRESET] + [5] + [2] + [1] + [ENTER]
	フォーカスモード – ONEAF	[PRESET] + [5] + [2] + [2] + [ENTER]
アラーム設定	補助出力コントロール – 出力1 – オン	[PRESET] + [5] + [2] + [3] + [ENTER]
	補助出力コントロール – 出力1 – オフ	[PRESET] + [5] + [2] + [4] + [ENTER]
	補助出力コントロール – 出力2 – オン	[PRESET] + [5] + [2] + [5] + [ENTER]
	補助出力コントロール – 出力2 – オフ	[PRESET] + [5] + [2] + [6] + [ENTER]
	補助出力コントロール – 出力3 – オン	[PRESET] + [5] + [2] + [7] + [ENTER]
	補助出力コントロール – 出力3 – オフ	[PRESET] + [5] + [2] + [8] + [ENTER]
その他設定	プロポーショナル P/T – オン	[PRESET] + [5] + [2] + [9] + [ENTER]
	プロポーショナル P/T - オフ	[PRESET] + [5] + [3] + [0] + [ENTER]
	P/T 速度 – 9	[PRESET] + [5] + [3] + [1] + [ENTER]
	P/T 速度 – 5	[PRESET] + [5] + [3] + [2] + [ENTER]
	Dフリップ – オン	[PRESET] + [5] + [3] + [3] + [ENTER]
	Dフリップ – オフ	[PRESET] + [5] + [3] + [4] + [ENTER]
オートセット	オートプレイ – 1	[PRESET] + [5] + [3] + [5] + [ENTER]
	オートプレイ – 2	[PRESET] + [5] + [3] + [6] + [ENTER]
	オートプレイ – オフ	[PRESET] + [5] + [3] + [7] + [ENTER]
機能	自動調整	[PRESET] + [5] + [3] + [8] + [ENTER]
	リセット(工場初期値)	[PRESET] + [5] + [3] + [9] + [ENTER]
	パスワードのリセット	[PRESET] + [5] + [4] + [0] + [ENTER]
	CCDの不具合の補正	[PRESET] + [5] + [4] + [1] + [ENTER]

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 48 2009-08-06 오후 1:35:

仕様

項目	説明			
製品タイプ	スマート・ドーム・カメラ			
電源	AC 24 V (60 Hz)			
消費電力	11W			
TV方式	NTSC標準カラーシステム			
画像センサー	ExView-HAD PS CCD			
有効画素数	768(H) x 494(V)			
TV方式ライン周波数	水平 : 15, 734 Hz (INT) / 15, 750 Hz (L/L) 垂直 : 59.94 Hz (INT) / 60 Hz (L/L)			
同期	内部/ラインロック			
解像度	水平 : 600 TVライン 垂直 : 350 TVライン			
S/N比	約52 dB			
最低被写体照度	感度アップ	照度	カラー	白黒
	オフ	50IRE	1.2	0.12
	オフ	30IRE	0.72	0.072
	オフ	15IRE	0.36	0.036
	x512	50IRE	0.0023	0.00023
	x512	30IRE	0.0014	0.00014
	x512	15IRE	0.0007	0.00007
WDR	x128			
信号出力	複合映像出力 : 1.0 Vp-p 75 ohms/BNC			
レンズ	x43ズームレンズ搭載 焦点距離 : 3.2～138.5mm 口径 : F1.65(広角)、F3.7(望遠) - MOD(最短被写体距離) : 100 mm			

日本語

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 49 2009-08-06 오후 1:36:

付録

項目	説明
パン	パン範囲 : 360度エンドレス プリセットパン速度 : 最大600度/秒 手動パン速度 : 0.01～180度/秒
チルト	チルト範囲 : -6°~186° プリセットパン速度 : 最大600度/秒 手動パン速度 : 0.01～180度/秒
リモコン	RS-485 (半二重&全二重) /RS-422、 同軸ケーブル上データ
アラーム	アラーム入力 : 8 IN アラーム出力 : 3出力(2オープンコレクター、1リレー)
動作温度	-10℃～+50℃
動作湿度	~90%
寸法(Ø x H)	178 (Ø) x 219(H) mm
重量	1.85 Kg
本体カラー	ライト・グレー

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 50 2009-08-06 오후 1:36:

製品外観

00885A-NA_SCC-C6455N-JAP.indb 51 2009-08-06 오후 1:36: